

お客様各位

皆様には、益々ご発展のこととお喜び申し上げます。

貴社のご発展と社長様はじめ社員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

※このメールに返信すると連絡がとれますので、御用の際は、お気軽にお申し付けください。



須黒会計インフォメーション

平成22年11月号



I | N | D | E | X |

- 1. 【経営情報】 **PART2 会社の現状を正しく把握し、未来を切り開く**
- 2. 【会計税務】 **中小企業者の少額減価償却資産**
- 3. 【ヒント・ヒント】 **一人っ子**
- 4. 【税務メモ】 **11月の税務メモ**
- 5. 【お役立ち情報】 **経営体力診断のご提案**



- 1. 【経営情報】 **会社の現状を正しく把握し、未来を切り開く**



PART2 「会社の現状を正しく把握し、未来を切り開く」

4. 資金性・健全性・安定性

企業経営にとって、最後に頼りになるのは、「お金」であり、「お金」がなければ、いかに多くの財産をもっていようと、いかに多くの売上があろうと、支払不能の可能性にあります。

利益が出ていてもお金がない、「勘定あって銭足らず」が倒産の引き金になるのです。

資金の状態が悪くなれば、返済能力が悪化し、健全性を損なうことになり、安定して経営もままらなくなります。

会社を守る力である、資金性と健全性と安定性は、密接な関係にあるので、分けず説明したいと思います。

- (7) **流動比率**(1年以内の資金繰りに余裕があるかの支払能力を見る)

$$\text{流動比率} = \text{流動資産} / \text{流動負債} \times 100$$

理想 200%以上、優良 150~200%、普通 100~150%、注意 100%未満

- (8) **損益分岐点売上高**(損と益が分岐する地点の売上高)

$$\text{限界利益} = \text{売上高} - \text{変動費}$$

$$\text{限界利益率} = \text{限界利益} / \text{売上高} \times 100$$

$$\text{損益分岐点売上高} = \text{固定費} \div \text{限界利益率}$$

※変動費(売上に比例して増減する費用)

※固定費(売上の増減にかかわらずに掛かる費用)

上記の算式を美容業に置き換えると、

$$\text{限界利益} = \text{売上高} - \text{材料仕入}$$

$$\text{限界利益率} = \text{売上総利益} \div \text{売上高} \times 100$$

$$\text{損益分岐点売上高} = (\text{販売費及び一般管理費} + \text{支払利息}) \div \text{限界利益率}$$

自分のお店の達成しなければならない最低ラインの売上高です。

利益がでないとき、売上を増やすことばかりに注力するのではなく、固定費や変動費を減らすことによって、損益分岐点売上を押さえることも重要です。

- (9) **経営安全率**(不況に耐える力である、売上の余裕度を示します)

$$\text{経営安全率} = (\text{売上高} - \text{損益分岐点売上}) / \text{売上高} \times 100$$

理想 20%以上、優良 10~19%、普通 5~9%、注意 5%未満

赤字経営に陥らない余裕度を表しますので、この数値が大きいほど不況にも左右されにくい体質の会社といえます。

- (10) **自己資本比率**(お金の調達方法が健全であるかどうかをみる)

$$\text{自己資本比率} = \text{自己資本} / \text{総資本} \times 100$$

※自己資本は、貸借対照表の純資産合計のことで、総資本は、資産合計のことで。

理想 50%以上、優良 25~49%、普通 10~24%、注意 10%未満

自己資本比率が高いほど、お金の集め方が健全で、他人資本である借入依存度が低いといえます。

銀行が最も重視するのが、この指標です。

- (11) **借入金安全率と債務償還可能年数**(借金まみれの会社にならないために、借入金の適正をみる)

$$\text{借入金安全率} = \text{借入金} / \text{自己資本} \times 100$$

理想 100%未満、優良 100~150%、普通 150~300%、注意 400%以上

債務償還可能年数＝借入金／(営業利益＋減価償却費)

理想 3 年未満、優良 4～5 年、普通 6～8 年、注意 10 年以上

企業経営において、ビジネスチャンスを活かすためには借金が必要になることが多くあります。

しかしながら、借金は、必ず返済しなければなりません。

借入安全率と債務償還可能年数とのバランスを考えながら、余裕を持って返済できる借入金を知ることによって、銀行に左右されない安定した経営ができることになるのです。

決算診断で特に重要な項目を絞り込んで、11 個の指標に注目してみました。

しかし、他にも沢山の指標があります。

設備投資にいくら掛けていいか……「固定比率」「固定長期適合率」

現金預金はどのくらいあればいいか……「現預金月商比」

ほんの一例ですが、その他の経営指標に興味のある方は、ご連絡下さい。ご説明いたします。

5、キャッシュフロー

キャッシュフローとは、キャッシュの流れ、つまりお金の流れのことです。

会社の活動の結果として計算された資金の収支のことです。

キャッシュフロー計算書では、1 事業期間で、お金がどれだけ増えたり減ったりしたのかが表示されますので、自社のキャッシュの流れの傾向を把握することができます。

キャッシュフロー計算書では、会社の活動を、営業・投資・財務の 3 つに分けて考えます。

「営業活動キャッシュフロー」

会社本来の営業により得られたキャッシュの流れが表示される。プラスが大きければ大きいほどいい。

プラス(収益が上がっている) マイナス(会社の経営が危ない)

「投資活動キャッシュフロー」

固定資産の取得と売却、有価証券の売買によるキャッシュの流れが表示される。

将来の利益獲得のための設備投資に対する投資活動など程度にもよりますが、マイナスでも問題はない。

プラス(投資したものを売却している) マイナス(積極的に投資している)

「財務活動キャッシュフロー」

中小企業では、ほとんどが銀行からの資金の調達と借入金の返済によるキャッシュの流れが表示される。

借入金による資金調達があれば、キャッシュフローはプラスになりますが、積極的に借入金の減少を進めるのであればマイナスがいい。

プラス(借入金が増えている) マイナス(借入金の減少、つまり資金に余裕がある)

この 3 つのキャッシュフローを組み合わせることによって、会社の状況がみえてきます。

皆様の会社のキャッシュフローはいかがですか。

4. 特例適用の手続き

中小企業者の少額減価償却資産の適用を受けるためには、確定申告書に別表16(7)「少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例に関する明細書」の添付が必要です。

個人については、青色申告決算書の減価償却費の計算欄に、措置法28条の2第1項の適用をしていること、その取得価額の合計額、明細は別途保管している旨を記載し、明細書を別途保管していれば、明細書の提出を省略できます。

国税庁発表の平成20年分相続税申告実績による課税割合は、平成16年以降5年連続4.2%で、平成6年分以降最低水準の推移です。



3. 【ヒント・ヒント】 一人っ子



「一人っ子」

中国は一人っ子政策をとっていますが、都市部では421(1人の子供、両親と両親の父母)と呼ばれる家庭構造の特徴が構成され、育児と消費行動にも大きな変化が現れています。唯一の大事な子供への投資に、両親は勿論、祖父母も積極的で、六つの財布の紐が緩む、さらに親戚、六つの財布プラスαも珍しくありません。16歳以下の児童数は3億4千万人、3歳までのベビー数は5千万人といわれ、加速するベビー市場の規模はさらに拡大し続けています。言うまでもなく、中国市場は巨大なビジネスチャンスだけではなく、様々なリスクも併存します。名城大学教授謝憲文著、激流搭載。

少子化の日本も、財布は六つありそうです。



4. 【税務メモ】 11月の税務メモ



- | | |
|-----|--|
| 国税 | <ul style="list-style-type: none">○ 10月分源泉所得税の納付(特例適用者を除く)(11月10日)○ 所得税予定納税額の減額申請(11月15日)○ 9月決算法人の確定申告(11月30日)○ 23年3月決算法人の中間(予定)申告(11月30日)○ 所得税予定納税額の第2期分納付(11月30日)○ 特別農業所得者の予定納税(11月30日) |
| 地方税 | <ul style="list-style-type: none">○ 22年9月決算法人の確定申告(11月30日)○ 23年3月決算法人の中間(予定)申告(11月30日) |

